

令和3年4月16日

関係者各位

社会福祉法人慶生会
特別養護老人ホーム 称揚苑
施設長 大川 功



新型コロナウイルスの感染拡大防止の取り組みについて(ご報告)

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当会が運営する特別養護老人ホーム称揚苑(大阪市東成区深江北1-14-8)のショートステイユニットにおいて、新型コロナウイルス陽性者が確認されました。

関係者の皆様には多大なるご心配及びご迷惑をおかけしていること、深くお詫び申し上げます。

なお、大阪市保健所及び行政等のご指導の下、当施設では下記の感染拡大防止の取り組みを進めます。ご入居者様・ご利用者様・職員の安全を最優先とし感染防止策を徹底致しますので、今後ともご理解、ご協力賜りますようお願いを申し上げます。

記

【新型コロナウイルス感染者の発生状況】※ 以下は保健所・行政の指示に基づき対応しております。

4/9 ①ショートステイご利用者の陽性が判明(4/8 利用後)

該当ユニットの全ご利用者に対し、抗原検査を実施 → 全員が陰性

②該当部署所属の職員が体調不良により、病院を受診 → 検査により陽性が判明 → 自宅療養

4/10 スクリーニング目的で、対象および隣接ユニットの全ご利用者へ抗原検査を実施。→ 全員が陰性

4/12 厨房や事務含む全職員に対し PCR 検査を実施。うち①の該当ユニットの職員1名が陽性 → 自宅療養

4/13 ①、②に対する濃厚接触対象として、ご利用者10名が該当。PCR 検査を実施し、うち1名の陽性が判明
軽症判断により、入院待機として施設内で療養。ゾーニングにより、他入居者・利用者との接触を回避。

4/14～全入居者・利用者(計120名)に対して PCR 検査を順次実施。

4/15 上記の検査結果、①と同様ユニットの利用者1名の陽性が判明。軽症判断により、入院待機として施設
内で療養。既存陽性の方と同様にゾーニングを実施。

4/16 現在、ショートステイ利用者2名が施設内で療養中。その他利用者1名、および配属職員2名は自宅
療養中。施設内は、検査体制の拡充および感染症対応を継続中。

【当施設の取り組みについて】

- ① 当施設ショートステイ・特別養護老人ホームでの新規受入は停止(解除日等の目処は未定)
- ② 当施設4階ショートステイユニットのゾーニングを定め、感染防止対策を徹底します(同上)
- ③ 当施設ご利用者様・入居者様とのご面会をお断り致します(地域周辺の感染拡大が終息するまで)
- ④ 当施設の全ご利用者様・職員全員の PCR 検査の継続的な実施。
- ⑤ 当施設内で併設する事業所(通所介護、居宅介護支援)は、新型コロナウイルス感染者や濃厚接触者との接触は無く、更に併設事業の全職員について PCR 検査結果が陰性であることから、感染防止対策を徹底した上で、通常通りの営業を行います。
- ⑥ 今後の新型コロナウイルス感染状況や行政等からの要請により、上記の取り組みは予告なく変更する場合がございます。その場合は、当会ホームページであらためてお知らせ致します。

【お問合せ先】

当施設をご利用された方で体調不調がある方、体調にご不安やご心配の方は下記へご一報下さい。

特別養護老人ホーム称揚苑 担当:大川、奥田 06-6977-8880

以上